

平成29年度予算見積調書

課室名: 会計課
 担当名: 予算係
 内線: 2235

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B26	サイバー犯罪等事態対処能力の強化		一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	一般活動費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	警察法第2条		挑戦項目			
					分野施策	020410 防犯対策の推進と捜査活動の強化		
1 事業の概要			5 事業説明					
産官学が連携し、サイバー空間における防犯意識の向上を図るとともに、サイバー関連事犯に対する事態対処能力を強化する。 (1) サイバー空間の安全とモラルの確立 4,604千円 (2) サイバー犯罪対処能力向上に資する捜査力の強化 19,099千円 (3) 解析をはじめとする各種捜査資機材の増強 25,502千円 (4) 犯罪者追跡情報等客観証拠の収集、解析を強化する各種捜査資機材の増強 1,466千円 (5) サイバー犯罪捜査力の強化 9,450千円			(1) 事業内容 ア サイバー空間の安全とモラルの確立 4,604千円 協議会、民間活力の活用促進、有識者への囑託 イ サイバー犯罪対処能力向上に資する捜査力の強化 19,099千円 捜査員の裾野の拡大、スペシャリストの育成 ウ 解析をはじめとする各種捜査資機材の増強 25,502千円 携帯電話解析装置、解析用パソコンの増強 エ 犯罪者追跡情報等客観証拠の収集、解析を強化する各種資機材の整備 1,466千円 防犯カメラ画像解析装置、動体検知画像記録式監視装置の整備 オ サイバー犯罪捜査力の強化 9,450千円 ハードディスク複写装置、訓練用資機材の整備 (2) 事業計画 ア 産官学が連携し、サイバー空間における全国一の防犯共助県づくりを推進する。 イ サイバー空間において、様々な事態に対処できるようサイバー犯罪対処能力の強化を図る。 ウ サイバー犯罪に対する捜査力及び解析力の向上を図る。 エ 防犯カメラ画像等の押収などのデジタル証拠及びヤード対策等インフラ対策の対処能力の強化を図る。 オ 警察署のパソコン解析環境の整備、訓練環境の整備 (3) 事業効果 県民のインターネット利用に関する規範意識・防犯意識の醸成が図れるとともに、捜査の効率化対策を推進することにより、全国一の事態対処能力を確保して、検挙能力の維持、向上を図ることができる。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税 (単位費用) (区分) 警察費 (細目) 警察管理費 (細目) 警察職員費 (積算内容) サイバー犯罪対策 テクニカルアドバイザー								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
決定額	60,121						60,121	△9,929
前年額	70,050						70,050	